

今後の医学教育の在り方に関する検討会の設置について

令和5年5月17日設置
高等教 育 局 長

1. 趣旨・目的

将来における我が国の医学・医療ニーズに対応し、今後の医学教育の在り方に
関する専門的事項について調査研究を行い、必要に応じて報告をとりまとめる。

2. 検討事項

- (1) 学部及び大学院における医学教育の改善・充実について
- (2) 医学部臨時定員を含む医師養成の在り方について
- (3) 大学病院における教育研究環境の充実について
- (4) その他必要な事項

3. 実施方法

- (1) 別紙の有識者の協力を得て、上記に掲げる事項について検討を行ふ。
- (2) 必要に応じて、他の関係者を参画させることができる。
- (3) 必要に応じて、調査研究等を分担させるため必要な組織を置く
ことができる。

4. 委員

- (1) 委員の任期は、委嘱した日の属する会計年度の翌会計年度末までとする。
- (2) 必要に応じ委員を追加することができる。
- (3) 委員は再任されることがある。

5. その他

- (1) 検討会に関する庶務は、高等教育局医学教育課において処理する。
- (2) その他検討会の運営に関する事項は、必要に応じ検討会に諮って定める。

別 紙

「今後の医学教育の在り方に関する検討会」委員名簿

今 村 知 明 奈良県立医科大学公衆衛生学講座教授

大 井 川 和 彦 茨城県知事

岡 部 繁 男 東京大学大学院医学系研究科神経細胞生物学教授
副学長（生命系国際協創、ライフサイエンスイノベーション、WPI (IRCN)）

小 川 彰 一般社団法人日本私立医科大学協会会長
学校法人岩手医科大学理事長

金 井 隆 典 慶應義塾大学医学部長

釜 范 敏 公益社団法人日本医師会常任理事

北 澤 京 子 医療ジャーナリスト
京都薬科大学客員教授

熊 ノ 郷 淳 大阪大学医学部長

田 中 純 子 広島大学理事・副学長

田 中 雄 二 郎 東京医科歯科大学学長

永 井 良 三 自治医科大学学長

宮 地 由 佳 名古屋大学大学院医学系研究科総合医学教育センター研究員

銘 莎 桂 子 琉球大学病院病院長補佐
周産母子センター教授

諸 岡 健 一 熊本大学大学院先端科学研究院医工学部門教授

山 口 育 子 認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長

横 手 幸 太 郎 千葉大学医学部附属病院病院長
一般社団法人全国医学部長病院長会議会長

和 田 隆 志 金沢大学学長

(オブザーバー)
奥 篤 史 文部科学省研究振興局ライフサイエンス課長

林 修 一 郎 厚生労働省医政局医事課長

計 17名

※敬称略、五十音順
令和5年7月12日現在